



通学路にも吸い殻が

有限会社山地不動産企画
常口アトムFC登別室蘭店
店長・齊藤 純さん
月2回ごみ拾いを行う

ごみは持ち帰る

松田 孝吉さん
(柏木町在住)
個人で年120回ものボラ
ンティア清掃を行う



▲10人程度で広範囲に行
うごみ拾い活動

有限会社山地不動産企画は、以前から不定期にボランティア清掃を行っていましたが、数年前から本格的に環境保全活動に取り組み始めました。その一環として、山地不動産企画が経営している『常口アトムFC登別室蘭店』は、月2回、朝8時

個人で

団体で

約10年前、禁煙に取り組み始めたころ、道端でたばこの吸い殻がたくさん落ちていたことに気が付きました。そこで、禁煙中の気晴らしになると思い、ウォーキングを兼ねてごみ拾いを始めました。
ごみ拾いを始めて感じたのは、道路や草むらにごみがたくさん落ちていて汚いということです。一度では拾いきれず、何回も取りに行かないと回収しきれない場所も少なくありません。今でもごみ拾いを続けているのは、自分の行動を見て、ごみを捨てる人が少なくなればという思い



▲月に10回程度ごみ拾
いを行う松田さん

があるからです。
最近はおかしなどが一個ずつ包装されているなど、細かいごみが出やすいですが、細かいからといって安易に投げ捨てずに、ちよつとしたごみが出たらポケットに入れて持ち帰るなど、きちんとごみを捨てることを意識してほしいと思っています。

半から、若草中央公園から若草小学校にかけてごみ拾いを行っています。10人程度でそれぞれがビニール袋を持って30〜40分かけて行いますが、毎回、全員のビニール袋がいっぱいになります。たばこの吸い殻や瓶・缶などが特に多いです。

残念なのは、学校周辺に最もごみが多く、子どもたちの通学路にもたばこの吸い殻などがたくさんあるということです。

地域の皆さんと共に、少しでも地域のごみを減らすことができると思っています。

きれいで住みよい まちを目指して

私たちのまち登別は、雄大な太平洋に面し、国定天然記念物の登別原始林を始めとする豊かな森林に囲まれ、自然環境に恵まれています。四季の変化に富んだ自然は私たちの心を癒やします。夏には青々と茂った樹木に鳥が止まり、秋には色とりどりの紅葉が姿を見せます。冬には山々が雪化粧をして美しい雪景色を見ることができ、春には雪解けとともにふきのとうが芽吹き、そして捨てられたごみも顔を出します。

登別には、豊かな自然によってもたらされる良好な景観がありますが、一部の心ない人によるポイ捨てや不法投棄のせいで、景観が台無しとなっているのを見たことがあるのではないのでしょうか。

ポイ捨てや不法投棄は、私たち一人ひとりがモラルを持ち、決められたとおりにごみを出せば決して起きることがありません。ポイ捨てや不法投棄をする人は、ごみを捨てるたびに心を捨てているのではないのでしょうか。

今一度ごみの正しい出し方を確認し、徹底することで、登別の豊かな自然や良好な景観を私たちの手で守っていきませんか。